

調査相談(レファレンス)事例紹介 20



Question

スバルの前身“中島飛行機”を創業した中島知久平。
知久平はペットとしてライオンを飼っていたと聞きました。個人でライオンを飼うなんて・・・一体、どうやって手に入れたのでしょうか？



Answer

知久平は、ライオンに大変興味を持っていました。理由は、百獣の王と呼ばれる動物に心を惹かれていたとも、崇拝していたアレキサンダー大王が宮廷内でライオンを放し飼いでいたという伝説に影響されたとも言われています。

昭和9(1934)年春、知久平は上野動物園のライオンが子を生んだという情報を聞きつけ、早速、譲ってくれるよう懇願しました。上野動物園は、園で生まれた動物を個人と金銭でやり取りすることを規則により禁じていたため一旦は断りましたが、知久平のあまりの熱心さに根負け。当時手に入れたいと思っていたオットセイとの交換であれば良いと条件を出しました。知久平はかなり苦労したものの、無事オットセイを手に入れ、子ライオン2頭と交換してもらうことができました。昭和9年6月のことでした。

しかし、この子ライオンが脱檻事件を起こしてしまいます。知久平が外出中、しかも屋敷内に男手が一人もいないという状況で、世話係や門番が大げなをしながらも必死に子ライオンをなだめ、ようやく檻の中へ戻したという事件でした。外部に被害者を出すことはなかったものの、門外にピストルを持った警察官が駆け付けたことで大騒ぎとなりました。世間を騒がせたことに恐縮した知久平は、その日のうちに浅草にあった動物商に捨て値で子ライオンを売り払ったとのことでした。この事件が起こったのは昭和10(1935)年1月。知久平が憧れのライオンを手に入れてから、たった半年後の出来事でした。



参考文献

書名	責任表示	出版社	出版年	資料コード
① 飛行機王・中島知久平	豊田穰／著	講談社	1989	01374479
② 巨人中島知久平	渡部一英／編集	鳳文書林	1955	08514200
③ 偉人中島知久平秘録	毛呂正憲／著	上毛偉人伝記刊行会	1960	02189017
④ 中島知久平	高橋泰隆／著	日本経済評論社	2003	07964562

今回ご紹介した他にも調査相談(レファレンス)事例をホームページに多数ご紹介しています。

【群馬県立図書館ホームページ>調査相談>調査相談事例・郷土人物データベース】

お問い合わせ：群馬県立図書館 〒371-0017 前橋市日吉町1丁目9-1 電話：027-231-3008